



【電子マネーカード】を購入させる詐欺被害に注意!

被害の実例

ある日、Aさんにこんなメールが...

不安になったAさんが、メール内の連絡先に電話をしてみると...

「00の会社の者ですがお名前を登録料000円が先着順です。本日中に申し込んでいただくとお名前を登録させていただきます。お名前を登録させていただきます。」

「は? 何コレ?」

「ご連絡される!? 私か!?!」

「00の会社の者ですがお名前を登録料000円が先着順です。本日中に申し込んでいただくとお名前を登録させていただきます。お名前を登録させていただきます。」

「評判になる」「ご連絡される」という言葉でハニックになったAさんは、「払い戻す」という犯人の言葉を信じてコンビニに伺いました

「保証が保たれますので一部だけでも戻していただけます。」

「電子マネーカード」の裏側に記載されているプリペイド番号を聞き出す。

「5つと押さへて!」

「注意!」当初は少額の請求額から現金送付を要求したりして高額被害に発展している事例が発生しています!

防犯ポイント

- ① 有料サイトの未納料金請求など、不安があるメールは無視をしましょう。
- ② メール内の電話番号に電話をしたり、メールに返信してはいけません。
- ③ 少しでもお金の話が出たら、電話を切り、すぐに家族や警察に相談をしましょう。

犯人は電子マネーを買わせてどうするの?

- ①犯人→あなた
カードの裏側に記載されているプリペイド番号を聞き出す。
- ②あなた→犯人
このプリペイド番号を伝えた時点で、このカードの利用権が犯人も使えるようになってしまいます。
- ③犯人が電子マネーを利用
犯人が利用権を行使してしまうと、このカードの価値は失われます。
絶対に相手に伝えてはいけません。



電話でお金は
全て詐欺!
すぐに相談・
110番!

うきは警察署生活安全課生活安全係 ☎76-5110

浮羽消防署
ニュース



野外焼却は原則禁止!

久留米広域消防本部管内では、庭先での落ち葉や木が住宅に燃え移り火災になった事例など、野外焼却に起因する火災が多く発生しています。

野外焼却は「一部の例外」を除き、法律で禁止されています。「一部の例外」の詳細については、市民生活課生活環境係(☎75-4972)に確認してください。



「一部の例外」である
野外焼却を行う際の
注意点 ⚠



- 1 風の強い日は絶対に行わない
- 2 周囲に燃えやすいものがない場所で行う
- 3 消火の準備をしてから行う
- 4 その場を離れず、最小限の量を焼却する
- 5 火が完全に消えたことを確認する
- 6 近隣住民の迷惑とならないように行う

久留米広域消防本部浮羽消防署 ☎0943-72-4193

防災だより No.40

～『秋の台風』について～

台風は9月～10月が上陸しやすい季節です!!

夏台風

- ・ 自転車ほどのスピード。
- ・ ゆっくりと接近。ゆっくりと去る。
- ・ 雨や風の影響を長く受けやすい。

秋台風

- ・ 動きが早い。
- ・ 進路が予想しやすい。
- ・ 強い風が発生しやすい。



**強風時、屋外での作業は危険です。
早めの対策をしましょう!**

防災クイズ

台風に備えて日頃から確認しておくことは次のうちどれでしょう?

- ① 危険な場所や避難場所
- ② 川の水位
- ③ 風の強さ



クイズの答え

① 危険な場所や避難場所
② 川の水位
③ 風の強さ

市民協働推進課 ☎75-4982
防災ネットワーク・うきは ☎090-4985-1124